

様 式

説明会の名称	本庄東中学校区3小学校の統合準備に係る説明会
開催日時	令和7年8月3日（日） 午前 9時30分から 午前 10時30分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室
出席者	教育委員会事務局 笠原事務局長 武政参事 学校教育課 西田課長 市川課長補佐 山田課長補佐 松島主査 資産マネジメント推進課 小暮課長 鈴木課長補佐
欠席者	
議題 (次第)	1 開会 2 あいさつ 3 説明 本庄東中学校区3小学校の統合準備に係る説明 4 質疑応答 5 閉会
配付資料	・次第 ・本庄東中学校区3小学校の統合準備に係る説明会資料 ・アンケート用紙
その他特記事項	本庄東小学校区
主管課	学校教育課

会 議 録

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
西田課長	本日は、本庄東中学校区3小学校の統合準備に係る説明会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。私は本日の司会進行を務めます、本庄市教育委員会学校教育課の西田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。 ここで事前に皆さまにお願いがございます。会議の進行上、携帯電話、スマートフォン等をお持ちの方はマナーモードにさせていただくか、電源をお切りいただきますようお願いいたします。 なお、本日の説明会は開催記録を作成いたします関係上、会場全体の開催風景の撮影および質疑応答等の録音をさせていただきます。事前にご了承ください。 また、皆さまにおかれましては、録画や写真撮影はお控えくださいますようお願いいたします。 本日の説明会の終了時刻でございますが、11時を予定しております。限られた時間となりますがご理解いただきますようお願いいたします。 それでは次第に従いまして進めさせていただきます。初めに、本日の説明会に当たりまして、本庄市教育委員会事務局長の笠原よりご挨拶を申し上げます。
笠原事務局長	教育委員会事務局の笠原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。皆さまおはようございます。 昨日は伊勢崎市で気温が40度を超えたという報道がございました。 本庄市でも同様の気温であったと思いますが、大変お暑いところまたご多用のところ、本庄東中学校区3小学校の統合準備に係る説明会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。 皆さまも既にご承知のことと思いますが、テレビ・新聞などの報道では、全国的に少子化が進行する中、本庄市においても年々児童生徒数は減少しております。児童生徒数のピークは昭和58年でしたが、その後58年度と比べると児童生徒数は半分以下になっております。 教育委員会では将来にわたり子供たちの健やかな学習の機会を提供する

	ために、教育環境の整備についてこれまで保護者の皆さま、学校関係者や地域の皆さまにアンケート、それから説明会などを開催して多くの意見を伺ったところでございます。その意見に基づきまして、小中学校の適正規模適正配置の考え方、計画をまとめて参りました。本日の説明会では、その計画に基づきまして、今後の学校統合の予定や準備の状況などについて、現時点での状況を説明させていただくものでございます。 今後も広く情報発信を行い、丁寧に進めて参りますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。それではこれから担当職員より説明をいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。
西田課長	続きまして事務局職員の紹介をさせていただきます。
	(事務局職員 自己紹介)
西田課長	ではここで本日配付いたしました資料の確認をさせていただきます。 1 点目に次第となります。2 点目は本庄東中学校区 3 小学校の統合準備に係る説明会資料になります。3 点目は本庄東中学校区 3 小学校の統合準備に係る説明会アンケート用紙、以上の 3 点でございます。 こちらアンケート用紙についてはご記入の上、説明会終了後に入口付近の回収ボックスに投函をお願いいたします。 それでは次第の 3、説明に移らせていただきます。説明事項、本庄東中学校区 3 小学校の統合準備に係る説明会資料について担当より説明いたします。
松島主査	(担当資料説明)
西田課長	次第の 4、質疑応答に移らせていただきたいと思います。事務局がマイクをお持ちいたします。ご質問やご意見のある方は挙手の上、発言をお願いいたします。
参加者 1	統合準備委員会について、準備委員会だから当然ですが、令和 13 年度で活動が終了するスケジュールになっています。ただ、実施後の結果を見る必要もあるのではないかと思います。その辺のことも考えて、令和 13 年度以降、2、3 年間ぐらいは問題を確認して改善する専門部会も必要ではないでしょうか。
武政参事	ご意見ありがとうございます。他市の事例では、統合後もそれぞれ 3 校の先生を一定数配置して、統合前の検討事項が引き継げるような人事をしていますので、そういうことを参考にしっかり準備していきたいと考えておりま

	す。 統合準備委員会は終わってしまいますが、検討事項をその後も引き継げる仕組みについて、今後協議をさせていただく形になると思います。
参加者 1	最近、米の価格が大変ですが、農林水産省が人口減少と米の消費について需要を見誤ったとニュースで見ました。要するに、縦割りで他の部署が見ていないのではないかと感じました。 今回の件に関しては、各小学校児童数の将来推計がありますが、これが全ての基本になると思います。基本住民基本台帳などを使って推計していると思いますが、例えば、都市計画課で将来的にどの地区にどういうものができるといった計画があつて、それに伴ってその地区の住民が増えるといった予測が図られたのか、もし考えられていないようでしたら、よく考えていただければと思います。
武政参事	本庄市では、まちひとしごと総合戦略で人口を増やす取組をして、別で推計しているものもございます。昨年の説明会でも、そちらの人口推計はどうかというご意見もいただいています。本庄市では、様々な人口増加につながる取組を行ってはいますが、それでも人口が減少していまい、なかなか成果に結びつかないところがございます。国の機関の推計や住民基本台帳による推計を使っている状況です。今後この推計自体が変わってくるような状況があれば、見直しもあり得ますが、現状ではこの推計通りに計画を立てていかざるを得ない状況になります。 いただいたご意見をしっかり踏まえて取り組んでいきたいと考えております。
参加者 2	学校統合後に体育着が統一されるというお話ですが、例えば 1 2 年度に 1 年生になった場合、その段階で一度体育着を購入して翌年に新しい体育着を買う形になるのか、また 6 年生で統合になった場合、1 年間のために買い換えるのか教えてください。
武政参事	他市の事例では、統合後も 3 校それぞれの体操着を着用可能にする学校や、色だけ指定して体操着を自由に行っている学校もございます。そういった事例を参考にさせていただきながら今後決めていきます。 また、本庄市では令和 9 年度に統一体操着を決める予定です。令和 9 年度に体操着を購入した場合は、お子さんが成長しますので、着られなくなりますので、早めに決めて、さらに統合のときには自由にするやり方もあるようですので、今後決めていきたいと考えております。

参加者 2	総合前に新しい体操着を購入できるようになるということでしょうか。令和 1 2 年度に入学する子がいた場合に、新しい統一体育着を着るお子さんもいるような形でしょうか。
武政参事	その辺も含めて、これから運用について統合準備委員会で検討していきたいと思います。なるべく保護者の皆さまの負担がないように考えていきます。
参加者 3	内容はよくわかりました。進めていくしかないと思います。 学童の話があったと思いますが、本庄東小学校に新しい学童を集約するということですね。 私は現在、娘が学童でお世話になっていますが、1 年目しか入れなかったという人が結構いて、狭き門になっているようなので、学童の規模については希望する人ができるだけ入れるような収容人数のものを準備していただきたいと思います。 私と妻も両方働いていますので、保護者にとって学童は非常にありがたいのですが、入れなかったときに仕事を辞めざるを得なくなり、仕事を時短しないといけないといったデメリットが出てきます。仕事を続けられるとか、安心して小学校に通わせられることに学童は非常に重要とは思っていますので、管理の問題はあると思いますが、日の出や寿の学童を継続して残して、希望者ができるだけ入れるような、少なくとも低学年、3 年生ぐらいまでは希望者全員受け入れられるような体制をとってもらいたいと思いました。
武政参事	担当が他部署となりますが、3 つの公立学童を一緒にする形になりますので、それなりの面積を確保すると伺っています。 具体的な位置や場所については、これからの検討事項になりますので、ご意見を今後の参考とさせていただきたいと思いますので、担当部署にお伝えします。
参加者 4	三つほどお願いというか、参考に申し上げたいと思います。子供の少子化は全国傾向なので、学校統合というのは流れの中にあると思います。このような形は子供にとって、自分たちでそんな環境でもないでしょうけど、大人がきちんと守ってあげなければいけないということで、この中学校ごとの統合はやむを得ないと思います。 まず第 1 に望みたいのは、子供の学力というものが、私がこれまで見てきた本庄市全体の学力平均値が県をかなり下回っていて、こういうものがどうやってこの統合化の中で改正されていくのかです。ソフトな部分で、この将

	来の子どもたちの教育環境が改善されるような、何か具体的なものが示されると良いと思いますが、統合まで色々な協議会の中で揉んでいただければいいと思います。先日の市長の市政報告会でも、良い先生を集めてくださいと質問が出たと思います。これは我々が残せる子どもたちへのプレゼントだと思いますので、ぜひこの点については、教育委員会が配慮していただけたらと思います。これについては特に回答は求めません。 次に、コンパクトシティとの関連から問い合わせたいと思います。 ある程度方向性が出ている中で申し上げにくいですが、本庄東中学校の脇に一つ予備地があったというような話を私が本庄に戻ってから聞いていて、その予備地の使用についても、その当時は特に特定されたものに決まっていなかったようですが、その後の推移も含めて、今後あるいは本庄東小学校の改修を含めて、本庄東小学校に藤田小学校と仁手小学校区の児童が通う場合に、できれば本庄東中学校の横のスペースを活用して、そこに小中一体の新しい校名のもと学校が統合できれば良いのではないかと思います。 コンパクトシティの観点を踏まえると、今、4地域で考えられている本庄の中学校単位では、まず本庄西中学校区は可能であると推測されます。児玉中学校区も候補地は決まっていないものの、児玉小学校ないしは旧児玉高校跡地ということで、非常にコンパクトシティ化された小中学校が近隣してできる可能性があるわけです。 本庄東中学校区についても、予備スペースだけで足りないのであれば、本庄東中学校と予備スペースの間を拡張してもらって本庄東小学校は別途、財源として売却する形で、ロケーション的にも藤田地区も仁手地区も近くなるし、一体化された地域の中で中学校9年間の児童生徒が交わるといった構想があってもよかったのではないかと考えております。これはどのくらい可否や優劣について検討されたかどうかは公表されていないのでわかりませんが、本来ならばコンパクトシティと絡んで、ハコモノ編で議論されてもよかったのかなと思います。 それから3点目になります。これまでの自分の記憶でもそうですが、各小学校は各自治会と非常に関連して学校活動が行われてきたと思います。 統合によって小学校が一つとなった場合に、各自治会との関連性をどのようにしてうまく提携していけるのか心配であります。統合準備委員会の構成を見ましても、学校長やPTA代表、あるいは未就学児学校運営協議会代表までは各小学校区1名というのは理解できますが、自治会関係者が代表1名というのは、これで十分意見を吸収できるのかなと思います。 本庄東小学校は、本町、台町、諏訪、朝日の4自治会が関連していると思
--	--

	いますが、自治会は同じ自治会の中ではまとまった行動をとられています が、意外と横の連携が弱いため、統合準備委員会では、各自治会から代表が 入っても良いのではないかと思います。藤田地区や仁手地区の自治会がいく つあるのか把握していませんが、その辺を踏まえて、ご検討いただければと 思います。
武政参事	1 点目はご意見ということでしたので、2 点目になりますが、本庄東小学 校は大規模改修して活用することが現在の計画になります。コンパクトシ ェ等色々ありますが、本庄市の方針としましては、本庄東中学校区につい ては新たな学校を建てるのではなく、財政的にも今ある学校を長寿命化して使 用するほうが良いという判断のもとで、一体型の新しい学校を作る方向には ならなかったと認識しております。そういう方向で当初から考えていたとい うことでございます。 次に自治会との関係ですが、自治会の代表の方には地域のご要望を集約し て参加していただくことになると思われます。これから策定する統合準備委 員会の設置要綱では、構成員以外にも必要に応じて参加していただける形を 考えております。協議するにあたって必要な場合には、自治会長の皆さまも 呼び出してご意見いただくような対応もできるように進めていければと考 えております。
参加者 4	どちらかというと、本庄東中学校に隣接した形で学校を建てないというの は、教育の観点よりも市の財政上の方針であると今のお答えを受け止めてし まいますが、そういう理解でよろしいですか。
武政参事	ご意見の中に小中一貫型小中学校、小中学校を統一して作るお考えがある かと思いますが、確かに小中学校が連携するのに一緒になっている方が有利 ではありますが、現状、本庄市では別々な小中学校がある状態でも、小中一 貫教育を進めています。また、施設が別々であっても全国的に優れた取組は あります。本庄市でもそうした取組を参考に小中一貫教育を進めております ので、必ずしも一体にすることが先行ではなく、ソフトの部分が重要だとい うことで、取り組んでおりますのでご理解いただければと思います。
参加者 4	わかりました。自治会については自治会代表という形で一つの自治会が他 の自治会の考え方を反映させることは難しいと思いますので、かつ、自治会 の会長は原則 2 年ぐらいになっていますので、自治会との連携がスムーズに つくような配慮は、今考えている以上に積極的に反映できるようにしてもら えたらよろしいのではないかと思います。 また、先ほど学童の話が出ましたが、隣の深谷市ではご存知かと思います

	けれど、来年の４月に仮称こども館ができるそうです。いわゆる学童のような形でそこには１８歳までの高校生が参加できるような県内で１番の大規模な施設ができると伺っております。本庄の場合は何かそれに代わるような将来の保護者が、安心して本庄の学校区で住めるような展望は今の時点ではないのでしょうか。
小暮課長	ご質問ありがとうございます。資産マネジメント推進課は市内の公共施設の統廃合、複合化などを管轄しているところですが、当然その中には公民館や、今議論している学校、児童センター、はにぽんプラザのような市民活動センターなど、色々な施設を今後どうしようか議論しているところでございます。 地域の皆さまが今後も安心して住める地域になるように、学校の跡地についての活用であるとか、今だんだん古くなっていますけど市内にある児童センターなどの扱いをどうしていこうか、公民館が今すごく稼働率が悪い施設ですが、本当に建て替えるのかどうか、それを複合するべきではないか、そういったところも全て総合的に考えて、今後の施設のあり方、統廃合を進めていきたいと考えております。 それに当たっては、行政はもちろんですが、市民の皆さまや、実際にそこを使う皆さま、あとは民間の方々がそういったところを活用できるのかどうか、魅力がある施設なのかどうかも含めて、考えていきたいと思いますので、今後いろいろなご意見、アイディアいただければと考えております。
西田課長	以上をもちまして、質疑応答の方終了させていただきたいと思います。多くの貴重なご意見ご質問ありがとうございました。 本日お配りしましたアンケート用紙の最後の欄のところにも、ご意見等記載できますので何かありましたら、そちらの方にお書きいただければ大変ありがたいと思います。 また本庄市のホームページ上でも二次元コードまたはURLから、常時意見も募集しておりますのでそちらもぜひご利用いただければと思います。 では次第の５閉会に移らせていただきます。 本庄市教育委員会事務局参事の武政より申し上げます。

様 式

武政参事	本日はお忙しいところご参加いただきまして誠にありがとうございました。いただいたご意見等については、本庄東中学校区3小学校の統合に向けた参考とさせていただき、さらなる検討を進めて参りたいと存じます。 本庄市の未来を担う子供たちの目線に立ち、皆さまとともに慎重に進めて参りますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、閉会の挨拶をさせていただきます。 本日は誠にありがとうございました。
------	--